

立志だより



立志・自主・勤勉

与那原町立与那原中学校
校長 垣花英正

○1学期期末テスト終了

9月8日（木）、9日（金）に1学期期末テストが行われました。

テストを終えての感想を記載します。

3年6組 新垣 拓真 さん

テストが終わって僕が1番最初に思ったことは、「やっと終わったー」ということです。

僕はサッカー部のキャプテンとして、みんなを引っ張って頑張っていて、勉強と部活の両立が難しかったです。次からは、部活動で学んだ時間の使い方を活かし、普段の授業に本気で考えて取り組みたいです。

3年6組 新里 莉子 さん

私は、期末テストに向けて、1ヶ月前から取り組んできました。3年生になって周りのみんなも今までより熱が入っています。私は中間テストでは思うようにいかなかったこともあり、夏休みは塾で6時間以上勉強し、苦手教科を中心に組みました。社会と理科が苦手なので、夜に暗記し、朝早く起きてから復習するようにしました。

返却された教科は満足する点数を取ることができて嬉しかったです。3年生は受検生なので、テストが終わっても危機感を持ち、日々の授業を大切にしていきたいです。



○薬物乱用防止教室

9月13日（火）、与那原警察署生活安全課少年係長の高江洲昌史氏を講師にお招きし、薬物乱用防止教室を行いました。講師は、3年4組の教室で講話を行い、その様子を全教室にオンラインで配信するという形で行われました。

講話は、「喫煙・飲酒・薬物乱用」「薬物乱用による害」「薬物乱用防止について確認及びメッセージ」の3部構成で、生徒はそれぞれの部で分かったことや感想等を記入しました。

違反薬物は、沖縄、そして与那原にも入って来ているそうで、「対岸の火事」ではないということです。

生徒の感想を記載します。

3年4組 池原 世夏 さん

僕は、薬物乱用防止教室の話聞いて、薬物乱用は自分自身だけではなく、周りにも大きな影響を及ぼすことを知りました。薬物は自分がイライラしているとき、孤独を感じているときに使用されやすいと話されていたので、自分が孤独を感じないような空間を作ろうと思いました。

3年7組 仲村 栞小理

今日の授業を受けて、薬物は一瞬で人をダメにしてしまう怖いものだ改めて思いました。1度使っただけでも薬物乱用になってしまったり、脳が壊され、その脳は治らないなど、薬物は絶対にやってはいけないと思えました。

もし、「吸ってみる？」など誘われたりしても、絶対に耳を貸さず逃げるようにしようと思えました。友達が誘われていても止めるようにしたいです。友達や自分の身近な人がそういうことをしていたら、理由など聞いて、しっかりと注意できるようにになりたいです。



○陸上練習

明日17日（土）に予定されていた、島尻地区陸上競技大会が台風の影響で24日（土）に延期になりました。

この大会はコロナの影響で去年、一昨年は中止になっており、3年ぶりの開催となります。また、例年と違い一般生徒の応援は無く、休日開催となっています。

この大会に向けて、選手達は夏休みから練習に取り組んできました。みんなやる気のある選手達で、楽しそうに笑顔で練習に取り組んでいます。来週の大会が楽しみです。



